



縁

この地球上で、この場所で
こうして出会えた奇跡に感謝
こうしてかわり合うことが
できる縁を大事にしましょう

平戸市立大島中学校
平成30年度学校だよりNo.13
平成30年9月20日
文責 校長 吉尾直樹

3年生10名の団結力がさらに強まった旅行になりました 9月12~14日 第3学年 修学旅行



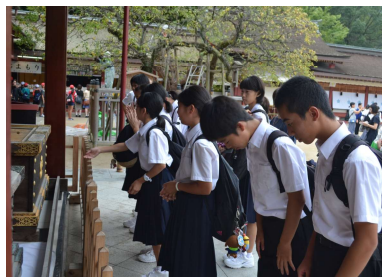
USJでは時間を忘れて楽しみました



班で京都を歩きました

台風の間を抜けるように、関西と北部九州で学んだ2泊3日の旅でした。

1日目のUSJでは、時折、雨が降るあいにくの天候でしたが、さまざまなアトラクションを満喫しました。ホテルでのバイキングもおいしく、みんなでお腹いっぱい食べました。2日目の京都自主研修では、どきどきしながらバスや地下鉄で班ごとに移動し、金閣や銀閣、清水寺を訪れ、その歴史に感動したり、英語の学習の一環として、外国の旅行者に話しかけたりしました。優しく対応してくださったことに感激しました。その後、神戸からフェリーで新門司港に移動し、途中ではライトアップされた明石海峡大橋を下から見上げました。そして、3日目。大刀洗平和記念館で平和について学び、大宰府天満宮で、全員の合格祈願をして、平戸に帰ってきました。充実した2泊3日の旅、実行委員を中心に、それぞれが担当して調べ、準備し、自分たちでこの修学旅行を作り上げてきました。目標の「集団の中で自主的に行動し、団結力を高め、楽しもう」は十分に達成できたと思います。



全員合格できますように



平和の大切さを感じました

「笑顔」と「ありがとう」が仕事のやりがいにつながります 9月12~14日 第2学年 職場体験学習



大きな声であいさつすることなどから、コミュニケーションの大切さを学びました。各事業所の皆様、子どもたちはたくさんのお話を学びました。本当にありがとうございました。

2年生は、「仕事に学ぶ、仕事に生きる人々に学ぶ、家族に学ぶ」というテーマの下、平戸市内の各事業所で職場体験学習を行いました。

その中で、仕事は大変だと思う中で、「ありがとう」の言葉や自分に向けられた笑顔に、仕事のやりがいを感じました。また、働く方々が、常に周りの人のことを考えて行動している姿や、



相手の気持ちを考えて行動することの難しさと喜びを学びました 9月12~14日 第1学年 人に学ぶ時間

1年生は、「人に学ぶ時間」の一環として、社会福祉協議会と大島村保育所で、ボランティア体験学習を行いました。これは、高齢者や保育園児と関わる体験学習を行うとともに、そこで働く方々から学ぶというねらいがあります。よく見て細かな配慮ができるその姿に、相手の気持ちを考える大切さとその難しさ、そして喜びを学びさせていただきました。ありがとうございました。



4日 駅伝激励式 5日 第1学年水産教室 10日 市中総体駅伝(久吹ダム)
13日 大島村ふれあい健康ふくし祭り 21日 学習発表会 29、30日 3年生実力テスト

9月26日には駅伝の試走、9月29日、30日には市中総体ソフトテニス競技新人大会があります。朝夕は寒いので体調を整えて、力を発揮してください。

「多くの人々に幸せや喜びを与えていく。それ以上に素晴らしいものなどない。」

ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーベン (作曲家/ドイツ)

年末になると流れる「交響曲第九」を耳にしたことがある人が多いと思いますが、その合唱には、「我々ももっと心地よい、もっと歓喜にあふれた歌を歌おうではないか」という歌詞があります。ベートーベンは音楽で多くの人々を幸せにしました。私たちも、多くの人々に幸せや喜びを与える人々の姿を、人に学ぶ総合職場体験学習、修学旅行で目にしました。素晴らしい経験ですね。